

| | | | |
|--------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-------------------------------------------|
| 1. 科目名 (単位数) | 身体構造と機能 I (2 単位) | 3. 科目番号 | SSMP2316 SCMP2316 SBMP2316 |
| 2. 授業担当教員 | 鄭 春姫 | 5. 開講学期 | 春期 |
| 4. 授業形態 | 講義 演習 | | |
| 6. 履修条件・ 他科目との関係 | | | |
| 7. 講義概要 | 介護実践に必要な知識という観点から、こころとからだのしくみについての知識を養う。 日常生活行動の意義を再確認し、そのそれぞれの場面で機能するこころとからだのしくみを理解する。 (身支度、活動、食事、入浴・清潔保持、排泄、睡眠、コミュニケーション) この科目を履修することで、利用者の状態を正しく理解し、提供する介護の根拠を説明できるようになる。 | | |
| 8. 学習目標 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 身支度に関連したこころとからだのしくみを理解し、説明することができる。 2. 日常生活の活動に関連したこころとからだのしくみを理解し、説明することができる。 3. 食事に関連したこころとからだのしくみを理解し、説明することができる。 4. 入浴・清潔保持に関連したこころとからだのしくみを理解し、説明することができる。 5. 排泄に関連したこころとからだのしくみを理解し、説明することができる。 6. 睡眠に関連したこころとからだのしくみを理解し、説明することができる。 7. コミュニケーションに関連したこころとからだのしくみを理解し、説明することができる。 | | |
| 9. アサイメント (宿題) 及びレポ ート課題 | 受講生の人数などの状況に応じて、講義内容・形態を変更することもある。 身支度・食事・活動・入浴・排泄・睡眠・コミュニケーションに関連したこころとからだのしくみを理解し、説明できるように課題・レポートを作成する 毎回の授業をしっかり復習し、筆記試験に臨んで下さい。 | | |
| 10. 教科書・参考書・ 教材 | 【教科書】最新 こころとからだのしくみ 第2版 中央法規 介護福祉士養成講座編集委員会 【参考書】参考書は、適宜授業で紹介する。 | | |
| 11. 成績評価の規準 と評定の方法 | ○成績評価の規準 <ol style="list-style-type: none"> 1. 身体の基本的な構造と機能を理解したか。 2. 日常生活を行うために必要な身体の構造と機能を理解したか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、授業で行う豆テスト、課題、期末試験を総合的に評価する] <ol style="list-style-type: none"> 1 授業への積極的参加 総合点の10% 2 豆テスト 総合点の10% 4 課題 総合点の20% 3 期末試験 総合点の60% 知識の定着が必要な科目であるため、期末試験に重点を置く。またそのことで知識を身に付ける必要性を認識させ、学ぶ意欲を高めていく。 | | |
| 12. 受講生への メッセージ | <ul style="list-style-type: none"> ・講義・演習とも積極的に取り組み、提出物は必ず期限内に提出してください。 ・机上に携帯電話など教材以外のものを置かないこと、私語や居眠り等、他学生の学習の妨げになるようなことは慎んでください。 ・テレビ番組、YouTube などを通じて、「身体構造と機能」について知る機会を積極的につくってください。 ・不明な点は質問し、解決できるようにしてください。 ・やむを得ず遅刻・早退・欠席をする場合は、授業内で配布されたプリントを取りに来て下さい。授業中の私語、携帯電話の使用は禁止します。 ・授業内容を理解し、復習をして筆記試験や期末試験に臨んでください。 | | |
| 13. オフィスアワー | 別途通知する。 | | |
| 14. 授業展開及び授業内容 | | | |
| 講義日程 | 授業内容 | 学習課題 | |
| 第1回 | 講義概要の説明 身体構造と機能について 日常生活動作について | 事前学習 | テキスト p42-46 を熟読し、身体の概要をつかんでおく。 |
| | | 事後学習 | テキスト p44. p45 内臓の名称、p45 全身の骨格の名称を覚える。 |
| 第2回 | からだのしくみ①—細胞・脳・神経・感覚器・呼吸器 豆テスト① | 事前学習 | テキスト p46—57 を熟読し、呼吸のしくみを理解しておく。 |
| | | 事後学習 | 自律神経の種類と役割、感覚器・呼吸器の構造を覚える |
| 第3回 | からだのしくみ②—循環器 消化器・泌尿器・骨・筋肉・関節 豆テスト② | 事前学習 | テキスト P58—70 を熟読し、全身の血液の流れを理解しておく。 |
| | | 事後学習 | 体循環・肺循環の仕組みを覚える |
| 第4回 | からだのしくみ③—神経系・生殖器・内分泌・血液・体液・リンパ液 豆テスト③ | 事前学習 | テキスト p71—80 を熟読し、身支度を理解しておく。 |
| | | 事後学習 | 血液の成分・役割、体液・リンパ液の役割を覚える。 |
| 第5回 | 移動に関連する身体の基礎知識—姿勢の種類 豆テスト④ | 事前学習 | テキスト p90-104 を熟読し、人が移動する必要性や移動の効果について考える。 |
| | | 事後学習 | 良肢位、ボディメカニクス理論を理解する |
| 第6回 | 心身の機能低下が移動に及ぼす影響 課題① | 事前学習 | テキスト p106-115 を熟読し、移動に影響を及ぼす要因について理解する。 |
| | | 事後学習 | 骨折・廃用症候群・褥瘡について理解する |

| | | | |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------------------------------------------------------------|
| 第7回 | 身支度に関連する身体の基礎知識—顔面・目・耳・鼻・爪・毛髪・歯・舌 豆テスト⑤ | 事前学習 | テキスト p118—137 を熟読し、身支度の意義を考える。 |
| | | 事後学習 | 顔面・目・耳・鼻・爪・毛髪・歯・舌の構造・機能を覚える |
| 第8回 | 入浴・清潔保持に関連する身体の基礎知識 皮膚・頭髪・陰部の構造と機能 豆テスト⑥ | 事前学習 | テキスト P178—189 を熟読し、入浴清潔が心身への効果について理解する |
| | | 事後学習 | 皮膚のしくみ、発汗のしくみを覚える。 |
| 第9回 | 心身の機能低下が身支度に及ぼす影響 心身の機能低下が入浴・清潔保持に及ぼす影響 課題② | 事前学習 | テキスト p138—151 ; p190—210 を熟読し、身支度および入浴清潔に影響を及ぼす要因について理解する。 |
| | | 事後学習 | ・心身の機能低下による、身支度に影響を及ぼす各部位の変化ポイントを覚える。 ・入浴のリスクを覚える。 |
| 第10回 | 食事に関連する身体の基礎知識 消化器管の構造と機能、必要な栄養素・水分量・食事の意義 豆テスト⑦ | 事前学習 | テキスト P154—160 を熟読し、人間に必要な不可欠な栄養素と働きを理解する。 |
| | | 事後学習 | 口腔から食道までのしくみ、摂食と嚥下運動について覚える。 |
| 第11回 | 心身の機能低下が食事動作に及ぼす影響 課題③ | 事前学習 | テキスト P162—175 を熟読し、食事動作に影響する要因を考える。 |
| | | 事後学習 | 摂食嚥下障害の原因、全身の機能低下が食事に及ぼす影響を覚える |
| 第12回 | 排泄に関連する身体の基礎知識 泌尿器管の構造と機能、便、尿の生成のしくみ 豆テスト⑧ | 事前学習 | テキスト P214—224 を熟読し、排せつに必要な行為を考える。 |
| | | 事後学習 | 蓄尿、尿排出、蓄便、便排出のしくみを覚える |
| 第13回 | 心身の機能低下が排泄に及ぼす影響 課題④ | 事前学習 | テキスト P227—237 を熟読し、排泄の障害の種類と特徴を考える。 |
| | | 事後学習 | 排尿障害・排便障害の種類と特徴を覚える |
| 第14回 | 睡眠に関連する身体の基礎知識 睡眠の生理、睡眠パターン 睡眠の意義 睡眠に必要なところとからだの機能 課題⑤ | 事前学習 | テキスト P246—262 を熟読し睡眠の意義を考える。 |
| | | 事後学習 | 睡眠と身体構造と機能をまとめる。 |
| 第15回 | コミュニケーションに関連する身体の基礎知識 視覚、聴覚、発声に関する器官、言語中枢の構造と機能 コミュニケーションの意義 コミュニケーションに必要なところとからだのしくみ | 事前学習 | コミュニケーションの意義を考える。 |
| | | 事後学習 | コミュニケーションと身体構造と機能をまとめる。 |
| 期末試験 筆記試験 | | | |